

Dogama

能登の職人技

能登には自然の恵みを活かした昔ながらのモノづくりがたくさん。

珪藻土をつかった「七輪・コンロ」もその一つ。

昭和30年代までは家庭の必需品として、今ではおいしさや風情、

高級感も醸し出す伝統調理器具として、能登から全国へと届けられています。



能登の里山里海

海と山の自然とともに人がくらす能登は、日本初の「世界農業遺産」に認定されました。

「伝統がつづくのは、なぜ？」

能登人の気質

「能登はやさしや土までも」という言葉どおり、純粋でねばり強いところが能登人の気質です。能登の自然は恵みをもたらす一方で、人々に自然の厳しさも享受しました。

自分の技能を誇りとし、納得できるまで念入りに仕事をする実直な性質が、多くの伝統技術を今も大切に育てているのです。

職人技
を結集

能登珪藻土研究会とは？

Noto Earthenware Project



能登の珪藻土を活かした新たなプロダクトを考えるために2009年に発足しました。珠洲市と七尾市の珪藻土関連企業の伝統の知恵と技術を結集し、能登珪藻土のよさを発信します。

イソライト工業 株式会社 七尾工場
株式会社 イソライト住機
株式会社 鍵主工業
太成工業 株式会社
太陽断熱煉瓦工業所
能登ダイヤ工業 株式会社

能登燃焼器工業 株式会社
日ノ丸窯業 株式会社 能登工場
富士断熱工業 株式会社
マホー工業 株式会社
丸越工業 株式会社
マルマン工業 株式会社

有限会社 丸和工業
石川県産業創出支援機構
(販路開拓支援)
石川県工業試験場 (技術支援)
七尾商工会議所
珠洲商工会議所
(メンバー企業13社・4団体)

+ 金沢美術工芸大学と
コラボレート

能登珪藻土研究会では、金沢美術工芸大学との共同開発も進めています。産地の知恵とこだわりに、美大生の感性が加わり、これまでにない分野や製品づくりにも取り組んでいます。